

学校通信



伊野南小学校

◆一年生を迎える会

4月13日にサンシャインズの演奏と5年生の花のアーチに迎えられ、1年生が入場して、1年生を迎える会が始まりました。全校のみんなが見守る中、22名の1年生は、自分の名前と好きなものなどを元気にお話できました。緊張している子やニコニコしながら話す子・・・と一人ひとりの表情は豊かでした。上級生も一生懸命聞いていました。6年生は、パワーポイントを使ってこれから始まる学校での勉強について、校



舎にある職員室や保健室などの説明をわかりやすくしてくれました。少し緊張気味の子どもたち、新しい生活にどきどきわくわくしていることと思います。1年生には早く学校に慣れてもらいたい、みんなで仲良く過ごしていきたいと思えます。



◆しいたけのこま打ち

4月16日地域の環境ボランティアの方に教えていただき、しいたけのこま打ちをしました。みんな初めての体験でしたが、ボランティアの方の説明を聞きながら行いました。まず、用意してもらった「こならの木」に、菌のついたこまを入れるために、ドリルで穴をあけました。初めて使うドリルでの穴あけは楽しそうで次々とあけていきました。そして、その穴に、こまを金づちで打ち込んで入れていきました。ドリルで穴をあけ、こまを打ちこんでいく作業は、楽しいけれど、だんだんお腰が痛くなる人もいました。こま打ちをした木は、寒冷紗で日よけをして湿気を保つようにします。たくさんのしいたけが生えてくるのが、楽しみです。

神谷小中学校

◆入学式・対面式を行いました

4月9日 暖かな春の日差しを受けて、小学1年生は少し大きめのランドセルを背負い、中学1年生は少し大きめの制服を着て、登校してきました。今年は、小学生3名、中学生5名が入学しました。

入学式には、入学を祝うために家族の人や地域の方々が来てくださっていました。みんなが見守る中、担任の先生を先頭に、少し緊張した面持ちで小学生、中学生の順に入場。今年、小学1年生は、児童生徒会執行部の子どもたちが手をつないで入場しました。とても微笑ましい光景でした。中学1年生は、さすが、堂々とした入場でした。



式の中では、担任の先生に名前を呼ばれると小学生は元気よく、中学生は凛とした表情ではつきりと返事ができていました。その様子から、これから始まる学校生活への強い意気込みを感じました。校長先生の話では、入学生一人ひとりの名前を呼んでこれからの学校生活に向けての話をしてくださいました。PTA会長さんからは、お祝いの言葉と記念品を一人ひとりに手渡しで渡してくださいました。小規模校ならではの、とても温かな入学式でした。その後、対面式を行いました。児童生徒会を代表して、児童生徒会長が歓迎の言葉を送りました。そして中学1年生のあいさつに続き、小学1年生3名がそれぞれ自己紹介をしていきました。いろいろな行事を共に行う仲間が小学生22名、中学生18名に増えました。これからのみんなの活躍を期待しています。